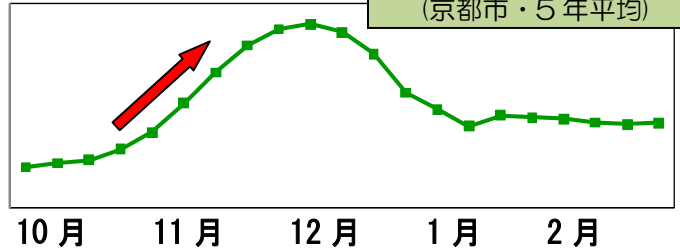


ノロウイルスにご用心!!

「ノロウイルス」による感染性胃腸炎が、冬季に増加します。発症すると、激しい嘔吐・下痢を繰り返します。嘔吐・下痢が続く時は水分補給をしましょう。

感染性胃腸炎発生の様子
(京都市・5年平均)



予防ポイント

◆手洗いの徹底◆

いろいろな感染症予防の基本です。外出後、トイレの後の手洗いで、ウイルスを洗い流しましょう。



◆食品からの感染を防ぐ◆

- ①カキなどの二枚貝の生食は避け、中まで十分加熱する。(中心温度 85℃で1分間以上)
- ②調理は、作業ごとに手洗いをし、器具は熱湯で消毒する。



キーワードは「85℃で1分間」

嘔吐物・便の処理のポイント

- ①マスク・**使い捨て手袋**を使用する。
- ②嘔吐物・便で汚れた物は、**塩素系漂白剤**で消毒する。色柄物の衣類は**煮沸消毒が適切**です。
- ③使い捨て手袋や雑巾等の汚れた物は、ビニール袋に密閉して捨てる。
- ④処理の後の室内は、十分に換気する。



注意

- ! 嘔吐物にもたくさんのウイルスが含まれています。
- ! アルコールによる消毒はあまり効果がありません。
- ! 手に付いた場合は、流水でしっかりと洗い流しましょう。



★気になる症状があるときは、かかりつけの医療機関に相談しましょう★